

2022年7月21日

植物繊維強化バイオマスプラスチックを活用した製品の検証開始

東海エレクトロニクス株式会社（代表取締役社長：大倉慎、所在地：愛知県名古屋市）は、トヨタ車体株式会社（代表取締役・社長：増井敬二、所在地：愛知県刈谷市）と植物繊維強化材をバイオマスプラスチックに配合したバイオ率100%の成形材料（TAB-BIO）について、電気特性を含む評価検証用の試験金型を作成し、共同で実用化に向けた検証を開始致しました。

TAB-BIOは、サトウキビを主原料とするバイオマスプラスチックにスギ間伐材より生成した繊維強化材料を配合するため、CO2削減効果が高くなるほか、ガラス繊維強化材に比べて軽量でリサイクル性にも優れています。このバイオマスプラスチック素材の加工・検証を実施して、カーボンニュートラル実現に向けたソリューションの一つとして、車載・民生・FA工作機械の各分野における本製品の用途可能性の検討と提案を行うものです。

東海エレクトロニクスは、2020年度～2022年度の3カ年中期経営計画「Value Fusion 2022」で目指す「より豊かな生活に、より良い環境作りに貢献」に向けて、「エレクトロニクス」を活用した、自動車、医療、環境・エネルギーの各分野における取り組みを通じて、社会課題の解決と住みやすい社会作りに注力をして参りました。

今後も、社会課題へ取り組むソリューションプロバイダーとしてお役に立てるよう努めて参ります。

◆植物繊維強化樹脂紹介(トヨタ車体株式会社様*試作使用材料)

製品名	素材	特徴
TAB-BIO (タブバイオ)	スギ繊維、 バイオPE	オール植物由来の射出材料 耐熱性の確保により内外装部品へ適用化

◆試作製品概要

サイズ：＜試作品＞W20mm×L60mm×H50mm

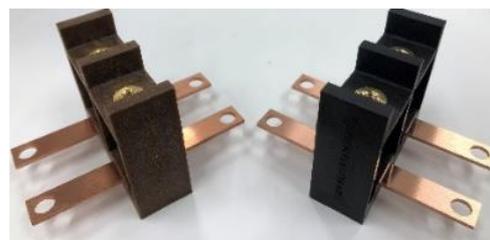
＜BUSBAR＞ t=1.6mm×80mm L(無酸素銅)

評価開始時期：2022年8月～

TAB-BIO



試作製品



製品に関するお問い合わせ先；マーケティング本部 佐伯 健一 TEL：052-261-3219